

「なは市民活動支援事業」

中間報告書

令和5年6月7日付け、那覇市指令市ま第640号で交付決定の通知を受けた当該事業について、現時点での進捗を下記のとおり報告します。また、市ホームページへの掲載を承認し、中間報告会で他団体とも内容を共有します。

1.事業名	子どもたちによるダイバーシティ・インクルージョンな芸術創造事業	
2.実施内容	<p>(何をいつ実施したか(事務局会議は除く)、対象者や実施場所など)</p> <p>(1)7月のコンサート 日時・場所：7月15日（土）16：00～16：40、沖縄県立美術館・博物館エントランスホール 内容：＜公演名＞おきみゅープロムナードコンサート、＜演奏曲目＞ていんさくぬ花、月の美しや、ツバメ、にじふらい、誰にだっておたんじょうび、アエミバナナ、＜出演者＞コロネりか先生（芸術監督、サイン隊指揮）、大藪祐歌（ピアノ）、根神夢野（声隊指揮）、北野希（手話通訳）、田盛健了（サイン隊指揮）、ホワイトハンドコーラス沖縄メンバー（ろう学校、特別支援学校など、沖縄県内の小学生、中学生、高校生）、＜観客＞180名以上（子どもから高齢者）</p> <p>(2)沖縄の染色文化体験による表現力向上 日時・場所：8月20日（日）14:00～17:00、琉球藍研究所（おきなわ工芸の杜） 内容：＜琉球藍染め体験およびおきなわ工芸の杜の視察＞メンバーの子どもたち、講師、スタッフのTシャツ50枚を琉球藍で染めた。琉球藍研究所から琉球藍の歴史や染め方について指導を受けて沖縄の伝統的な染め文化を体験した。※納品は9月末、納品後に自分の手形等をTシャツにプリントする作業を実施予定。</p>	
3.事業を一言で表現すると	<p>(例：生活困窮世帯に食糧を配布することで、対象者が安定して食事が取れるように支援する。)</p> <p>障害の有無、年齢や学校等の違いを超えて子どもたちが文化を軸に集い・学び・創造に参加することで、子どもたちがインクルーシブな社会を体感・体現するのみならず、インクルーシブな社会の先駆けとして希望ある社会の姿（Vision）を伝え、世の中を変えていく。</p>	
4.これまでの活動の振り返り	<p>【良かった点】</p> <p><7月のコンサート> ・タイトスケジュールだったにもかかわらず、子どもたちの意識が高まっていくことでコンサートを無事終えることができました。 ・予想以上の観客に会場いただくことができ、多くの方に私たちの活動や「インクルーシブな社会を目指す合唱団」のメッセージを伝えることができました。 ・テレビや新聞にも取り上げていただき、当日会場に来場できなかった方にも私たちのことを知っていただくことができました。</p> <p><琉球藍染め体験> ・音楽以外の沖縄の文化を体験することで、先人たちから受け継いだ自然や文化を継承している意識を持ち、沖縄らしさや表現を考える機会になった。</p>	<p>【改善点・今後につなげる点】</p> <p><7月コンサート> ・出演会場で複数のイベントが開催される日だったため、通常時より狭いレイアウトを強いられた。次回同様のコンサートを開催する際は、会場である沖縄県立博物館・美術館での他のイベントスケジュールも事前に確認してレイアウトに支障なくコンサートが実施できる日程を選ぶ必要がある。 ・アンケートを一部回収できなかったメンバーもいたため、保護者とのコミュニケーションを強化する必要がある。</p> <p><琉球藍染め体験> ・イベントが続き、慌ただしいスケジュールとなってしまったため、次回はもっと余裕が持てるスケジュールリングをする必要がある。</p>

<p>5.今後の活動予定 (事業期間内又はすでに終了した団体については次の予定)</p>	<p>(何をいつ実施するか、対象者や実施場所、など) <7月コンサート> ・予定の内容はすべて終了した。</p> <p><琉球藍染め体験> ・染め工程の体験は終了した。今後、9月末に染め終わったTシャツが納品されたら、各自のTシャツに手形や団体名などを印字する作業を実施予定である。 ・団体名はスタッフにて統一した形で実施し、手形を練習前後に時間をとってメンバーに作業してもらう予定である。完成次第、メンバー等に配布しイベント時などのユニフォームとして利用する。</p>	
<p>6.活動写真 (簡単な説明文を記入)</p>	 <p>(沖縄県立博物館・美術館主催 おきみゅープロムナードコンサートのチラシ)</p>	 <p>(プロの音楽家や手話通訳者と出演し、自らを表現する自信をつけたメンバーの子どもたち)</p>
	 <p>(主催者が準備した30席に対し180名以上の観客が集まった。RBCの取材も受け多くの方に活動を知っていただくことができた。)</p>	 <p>(障害の有無を問わず一緒に琉球藍染め体験をし、沖縄の歴史や文化を学び、沖縄らしさを考える機会となった。)</p>
<p>7.今回の達成目標 (当初の事業計画書に記載した目標)</p>	<p>(1) 声隊、サイン隊それぞれの特質に応じた行動変容や成長を促すと共に、自分の役割を見出し、主体性を持てるようにする。 (2) メンバーが沖縄の工芸(染色)に触れることで、沖縄の文化への関心度を上げる。 (3) コンサートにて主催者が準備する座席数30席を満席にする。</p>	
<p>8.現時点の目標達成度 (例: 60%達成)</p>	<p>(1) 100%達成 ※アンケート結果から成長や主体性の醸成が読み取れた人数: 15/15人 (2) 100%達成 ※アンケート結果から沖縄の文化への関心度向上が読み取れた人数: 7/7人 (3) 600%達成 ※180人/30席</p>	